

学習探検ナビ

Ver1.10.3 ファイル更新マニュアル

目次

1. 保守ツールの起動	・・・ 2 P
2. バージョンの確認	・・・ 3 P
3. バックアップ作業	・・・ 4 P
4. ソフトウェアのアップデート	・・・ 6 P

【対象バージョン】

Application: 1.10.0 / Database: 1.10.2 / 教材: 1.10.2

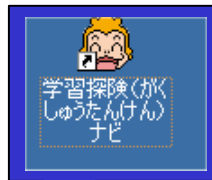
※上記より古いバージョンをご利用の場合は、過去のバージョンアップを先に実施してください。

1. 保守ツールの起動

- ① クライアントPCでIEを開き、アドレスバーにアドレスを直接入力します。入力後、ENTERキーを押して下さい。
 (例) `http://***.***.***.***:8580/`



※サーバのIPアドレスは学校毎に違います。



■IPアドレスを知るには？

デスクトップに登録されている「学習探検ナビ」のショートカットアイコンから学習探検ナビを起動させます。

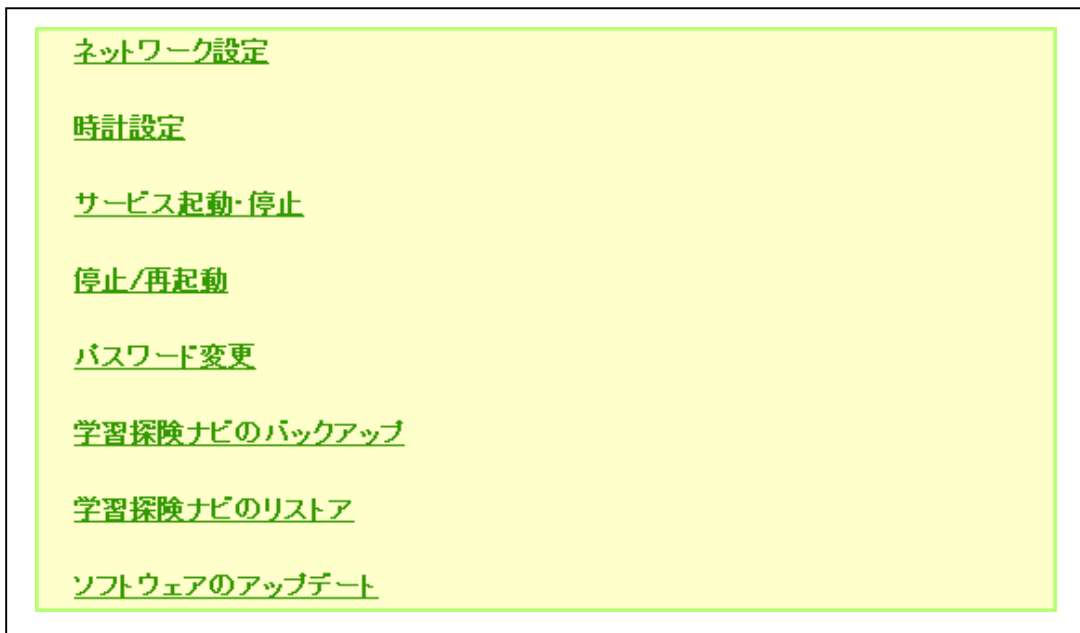
起動後のアドレスバーに表示されているURLの「`http://***.***.***.***/tanken_navi~`」の***.***.***.***部分が各学校のIPアドレスになっております。保守ツールを起動させるには「/tanken_navi~」以降を「:8580/」に変更すると便利です。

- ② ユーザ名 : admin
 パスワード: admin(初期設定) を入力し「OK」をクリックします。



【ネットワークパスワードの入力画面】

- ③ 保守ツールのメニュー画面が表示されます。



【保守ツールのメニュー画面】

2.バージョンの確認

- ① 保守ツールのTOP画面に、「システム情報」という項目が表示されていますので、クリックして開いてください。



- ② サーバ情報が表示されます。

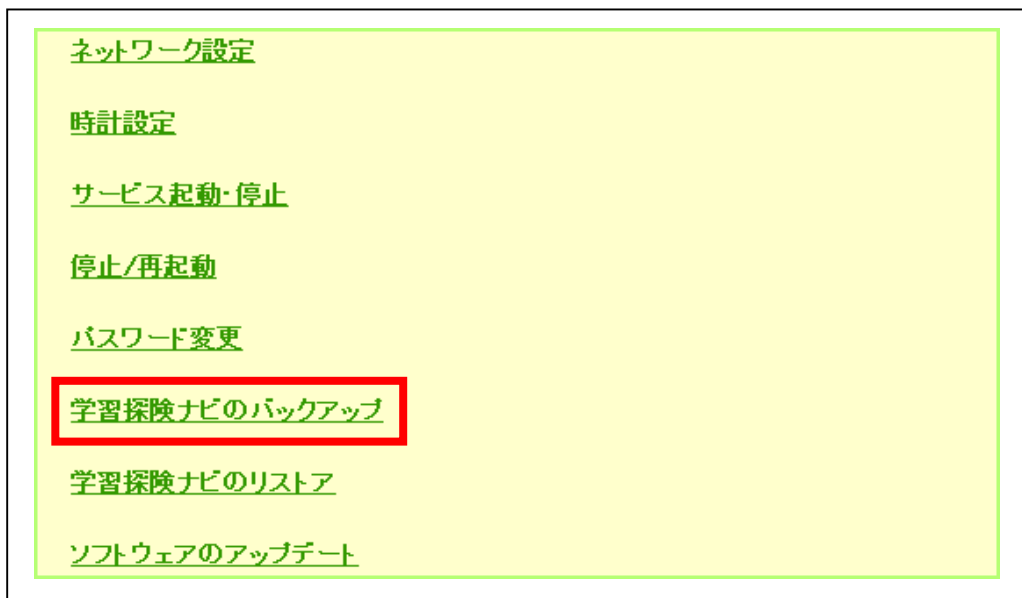
■アプリケーション情報でバージョンが下記の状態になっていることを確認してください。

学習探検ナビ : Application: 1.10.0 / Database: 1.10.2 / 教材: 1.10.2

3.バックアップ作業

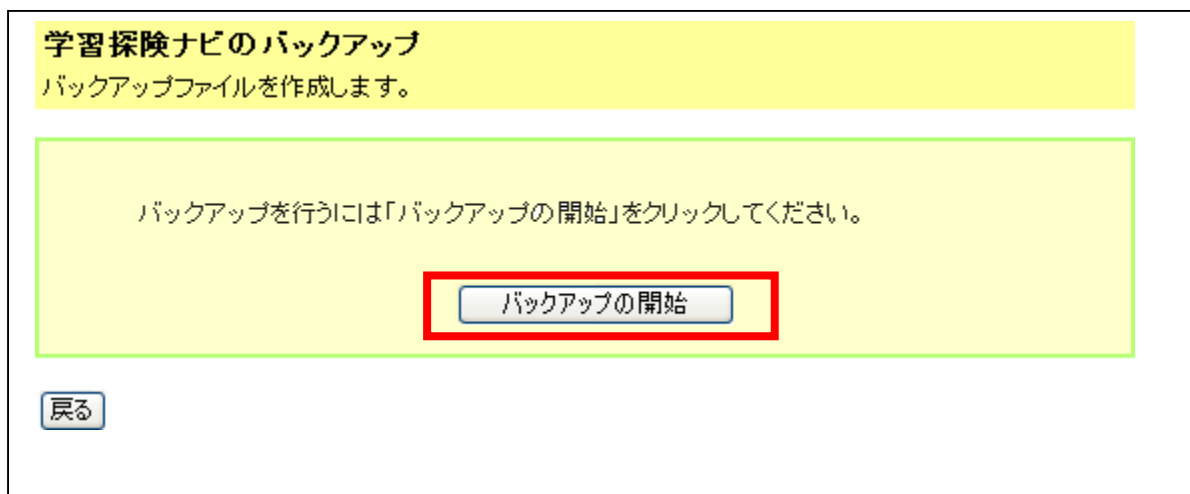
万が一、アップデート作業に失敗した場合のために、バックアップ作業を行うことを推奨します。

- ① 保守ツールのメニュー画面より、「学習探検ナビのバックアップ」をクリックしてください。



【保守ツールのメニュー画面】

- ② 「バックアップの開始」ボタンを押します。

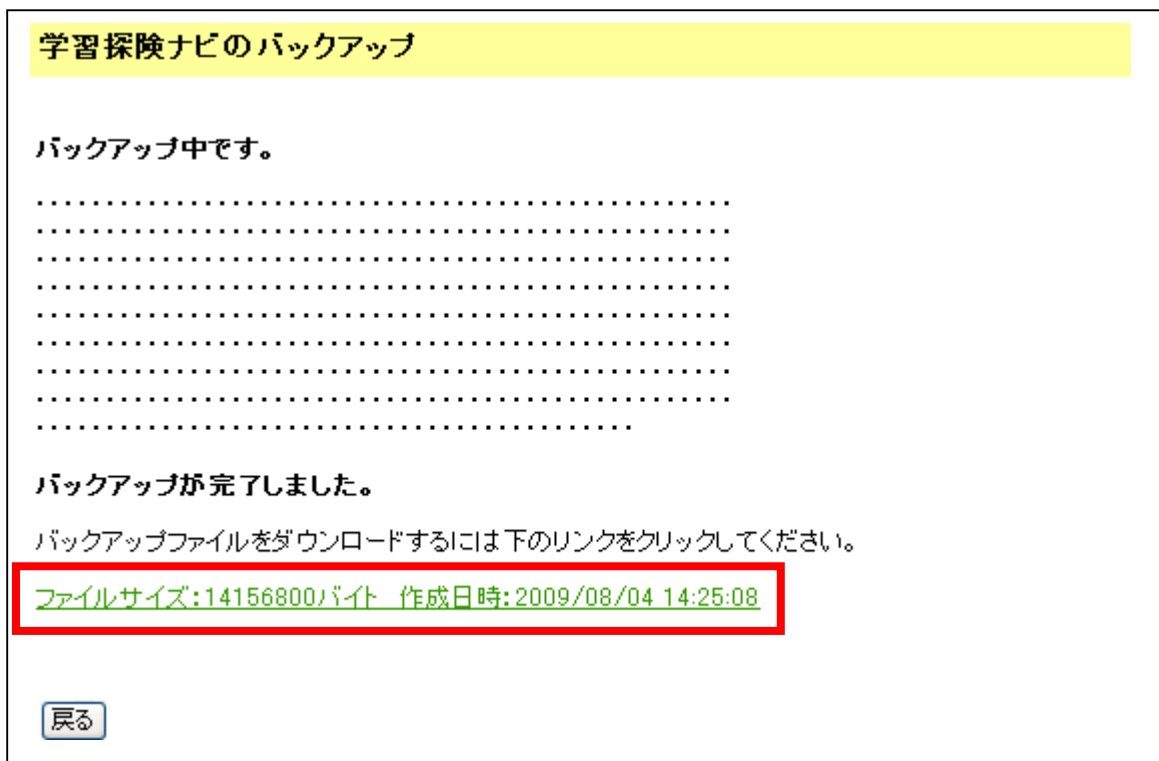


【バックアップの開始画面】

- ③ 「OK」ボタンを押します。



- ④ ソフトウェアのバックアップが開始されます。
バックアップ作業が終了すると「バックアップが完了しました。」のメッセージが表示されます。



【バックアップ完了画面】

ハードディスクやUSBメモリなどの記憶媒体にバックアップファイルをダウンロードし、手元に保管しておくことを推奨します。

※ バックアップファイルをダウンロードする場合、リンクをクリックし、保存先を指定して下さい。

- ⑤ 「戻る」ボタンを押し、メニュー画面に戻ってください。

4. ソフトウェアのアップデート

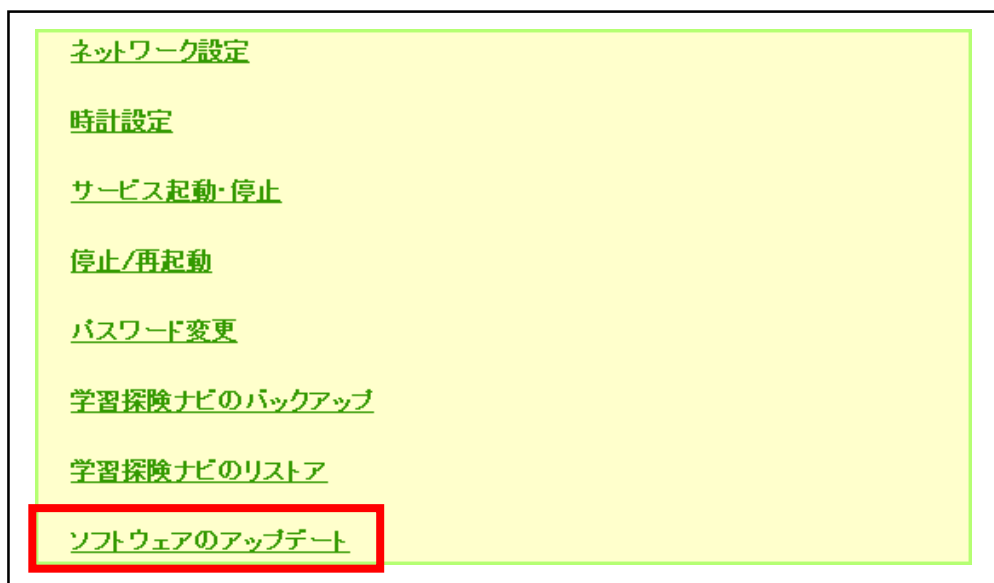
更新用サイトからダウンロードした(手順は後述)
下記、2つのファイルを利用してアップデートを行います。

Ver1.10.3プログラム更新パッチ(2020.5.29 更新)

Ver1.10.3教材更新パッチ(2020.5.29 更新)

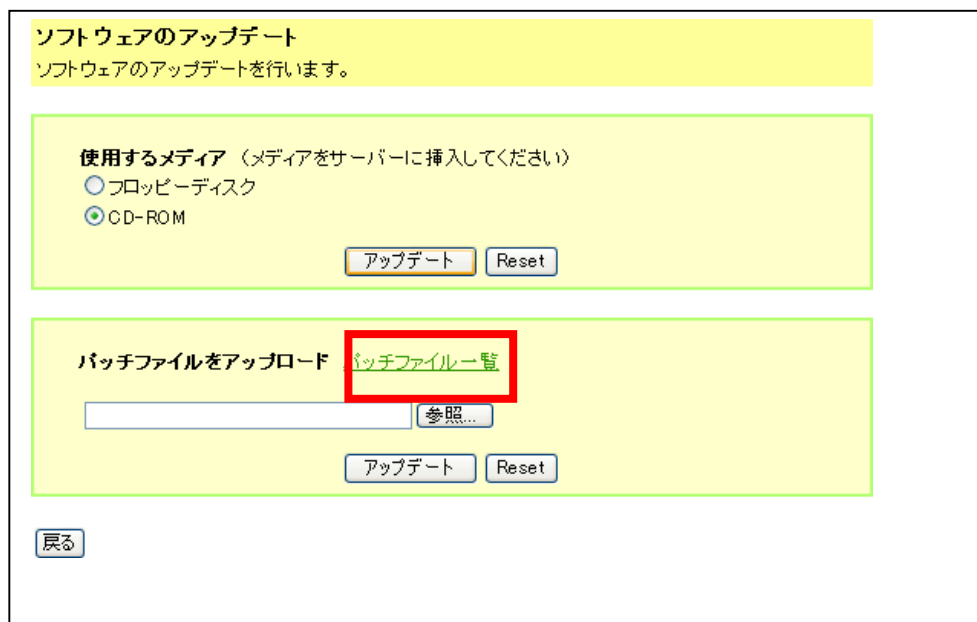
※アップデート作業の目安として、全体で20～30分前後の時間を要します。

- ① 保守ツールのメニュー画面より、「ソフトウェアのアップデート」をクリックして下さい。



【保守ツールのメニュー画面】

- ② 「パッチファイル一覧」をクリックして下さい。



【ソフトウェアのアップデート画面】

③「学習探検ナビはこちら」をクリックして下さい。

●パッチファイル一覧

ご利用になるパッチのファイル名をクリックして、ディスクに保存してください。

- ・[サーバ修復用CDイメージファイルのダウンロード](#)
- ・[サーバ修復用CDの作り方と使い方](#)
- ・[バージョン3.5.3\(3.2.0からの差分\)](#)
- ・[バージョン4.4.8\(4.0.0からの差分\)](#)
- ・[バージョン5.1.6\(5.0.0からの差分\)](#)

学習探検ナビはこちら

④「プログラム更新パッチ」をクリックして下さい。

最新の更新情報

更新日	対象バージョン	アップデートファイル	手順書	概要
20XX/XX/XX	Version X.XXX	Version X.XXX プログラム更新パッチ Version X.XXX 教材更新パッチ	手順書 (※)	

◆注意事項【パッチの拡張子につきまして】

各パッチの拡張子は以下のものとなっております。

システムパッチは「.gz」

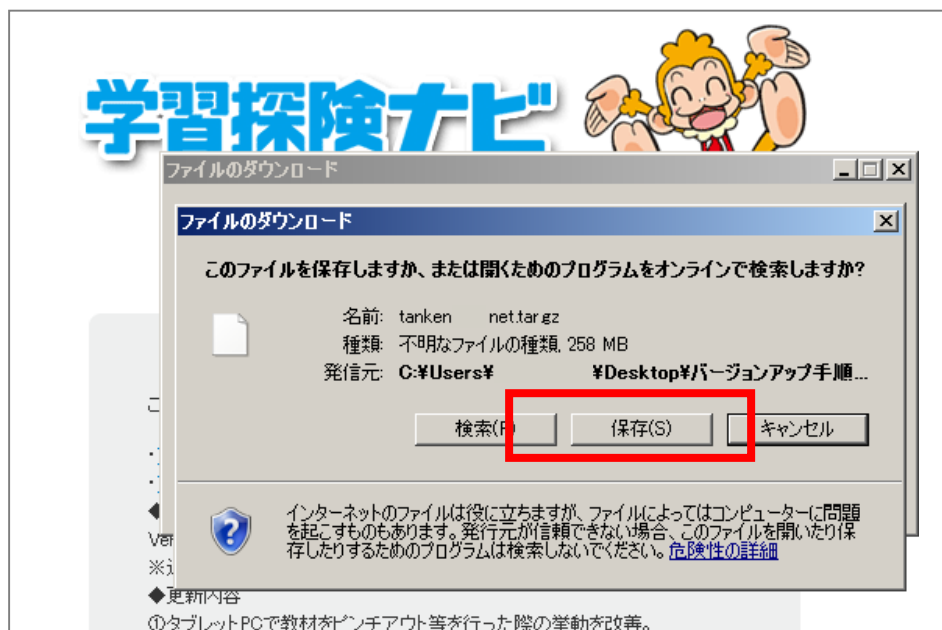
教材パッチは「.tgz」

ご使用の環境によっては、ダウンロードした際に教材パッチの拡張子が“.gz”になっていることがあります。

その場合は、ダウンロード後に、拡張子を“.tgz”に変更してください。

システムパッチは“.gz”のままでも問題ございません。

⑤ 「保存」をクリックして下さい。デスクトップ等にコピーしてください。



⑥ 保存したファイルを読み込みます。「参照」をクリックしファイルを選択します。



⑦ 「アップデート」をクリックします。

ソフトウェアのアップデート

ソフトウェアのアップデートを行います。

使用するメディア（メディアをサーバーに挿入してください）

フロッピーディスク
 CD-ROM

アップデート Reset

パッチファイルをアップロード [パッチファイル一覧](#)

D:\tanken net.tar.gz 参照...

アップデート Reset

自動バージョンアップ

自動バージョンアップを「有効にする」にチェックを入れると更新ファイルがある場合は、自動で夜間に適用いたします。
※学習探検ナビのサーバがweb接続されていることが必須です。
※ファイル容量の関係で、自動バージョンアップ用の更新ファイルが提供できない場合があります。

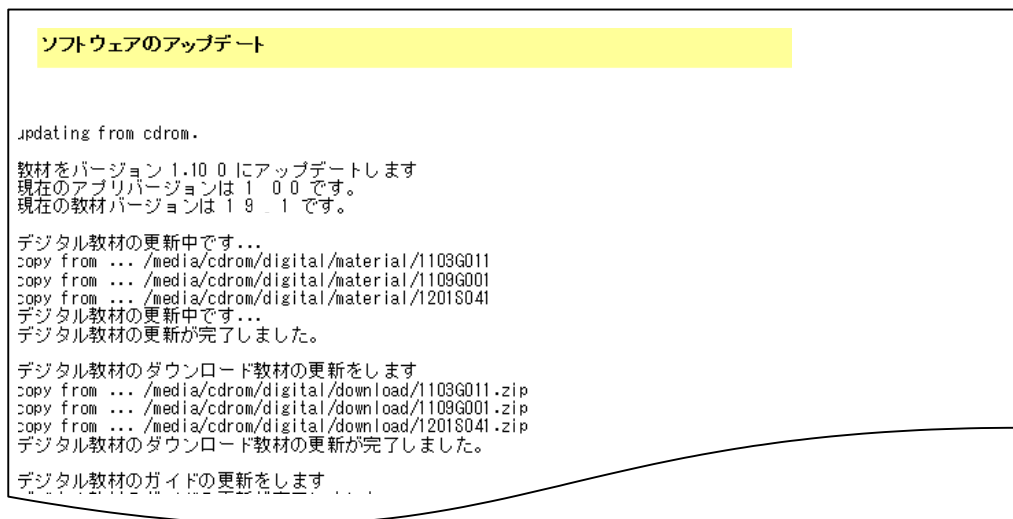
自動バージョンアップを 無効にする 有効にする [適用済みパッチファイル一覧](#)

OK Reset

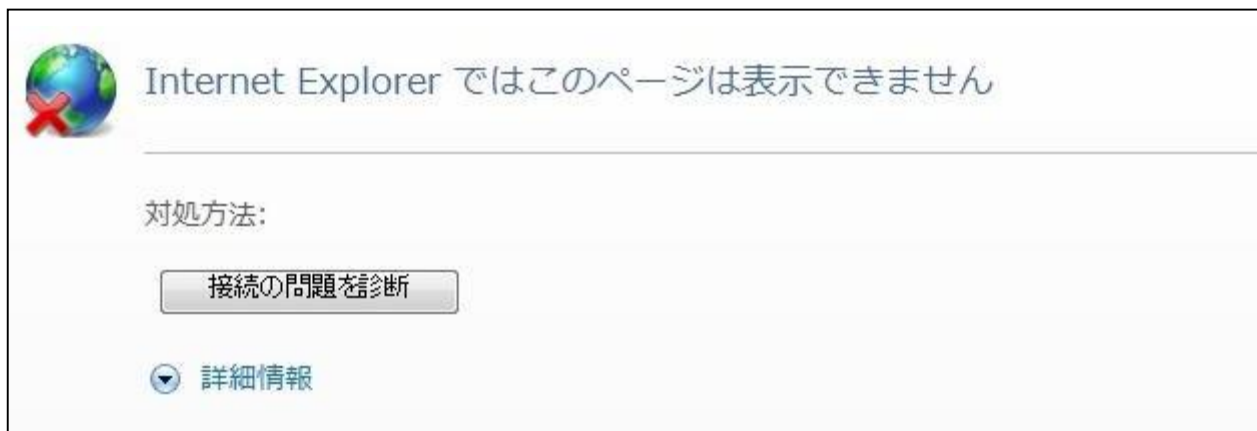
戻る

- ⑧ 自動的にソフトウェアのアップデートが開始され、アップデート開始画面が表示されます。メッセージが次々と表示されますので、少々お待ちください。

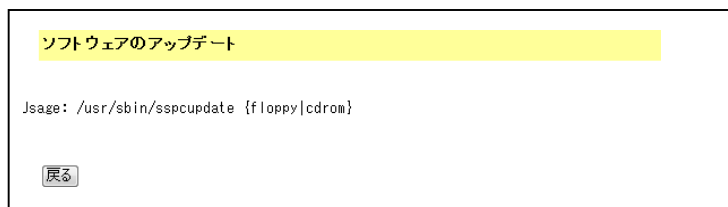
※ アップデート作業の目安として、20分前後の時間を要します。



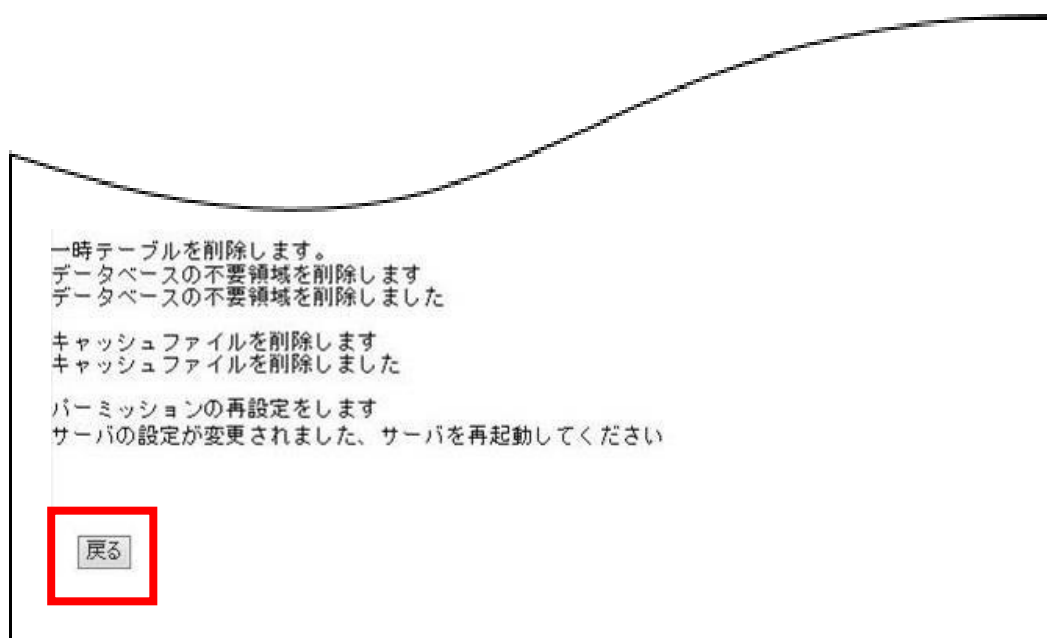
【アップデート開始画面】



時間が経過すると、環境によっては上記画面になる場合がございます。クライアント機からサーバ更新の様子が分からなくなりますが、サーバの更新は続いています。サーバ機のアクセスランプが点滅していることをご確認ください。サーバ更新中はアクセスランプが点滅します。点滅が終了しましたら、「F5」キーを押して以下の画面から「戻る」を押し、メニューに戻って下さい。

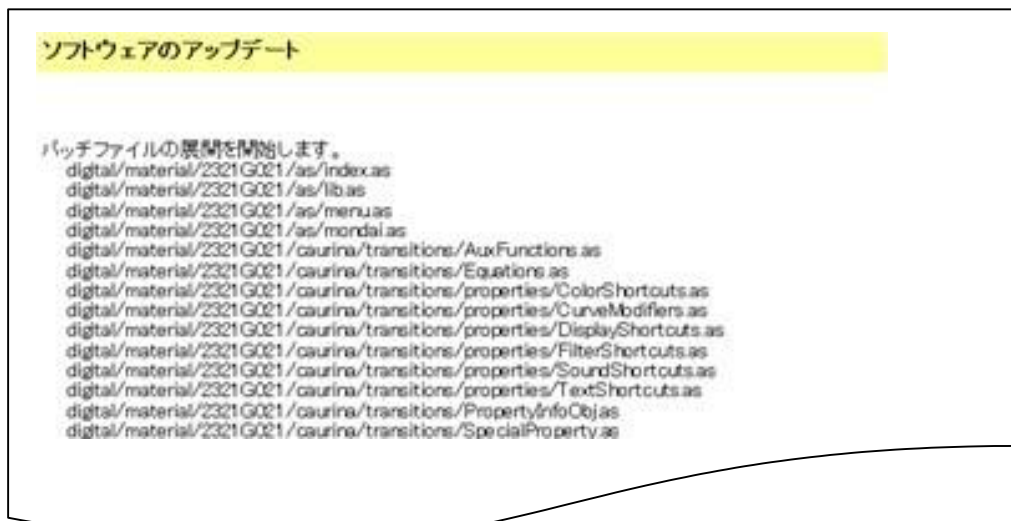


- ⑨ 更新が終了すると「戻る」ボタンが表示されます。
「戻る」ボタンを押し、メニューに戻って下さい。



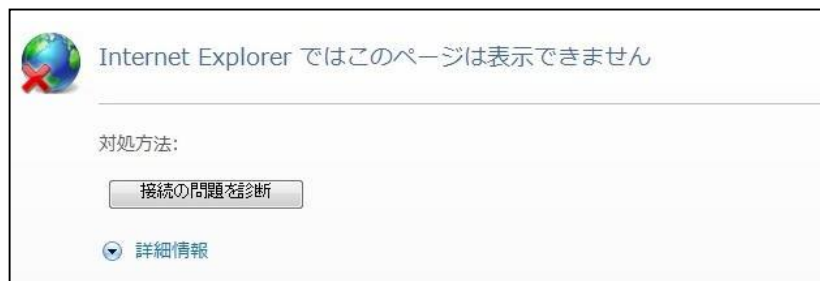
- ⑩ 保守ツールのメニュー画面に戻りますので、続いて①～⑨と同様に、**更新パッチ:教材用** をダウンロードし、アップデートを開始します。
- ⑪ 自動的にソフトウェアのアップデートが開始され、アップデート開始画面が表示されます。メッセージが次々と表示されますので、少々お待ちください。

※アップデート作業の目安として、10分前後の時間を要します。

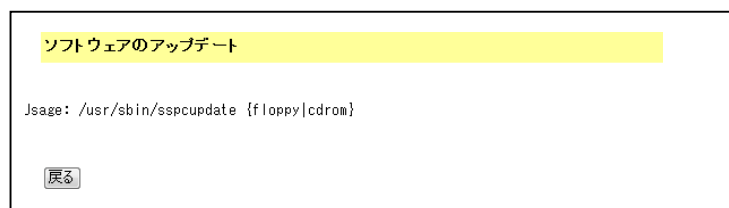


【アップデート開始画面】

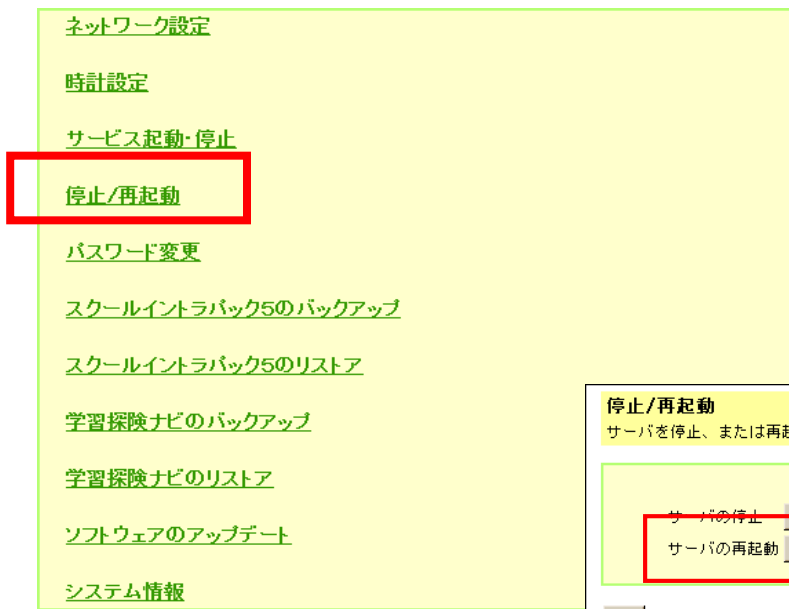
- ⑫ 更新が終了すると「戻る」ボタンが表示されます。「戻る」ボタンを押し、メニューに戻って下さい。



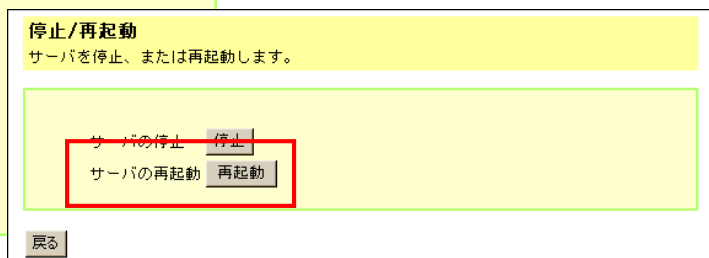
時間が経過すると、環境によっては上記画面になる場合がございます。サーバ機のアクセスランプが点滅していることをご確認ください。サーバ更新中はアクセスランプが点滅します。点滅が終了しましたら、「F5」キーを押し、以下の画面から「戻る」を押し、メニューに戻って下さい。



⑬ 「停止/再起動」からサーバの再起動を行って下さい。



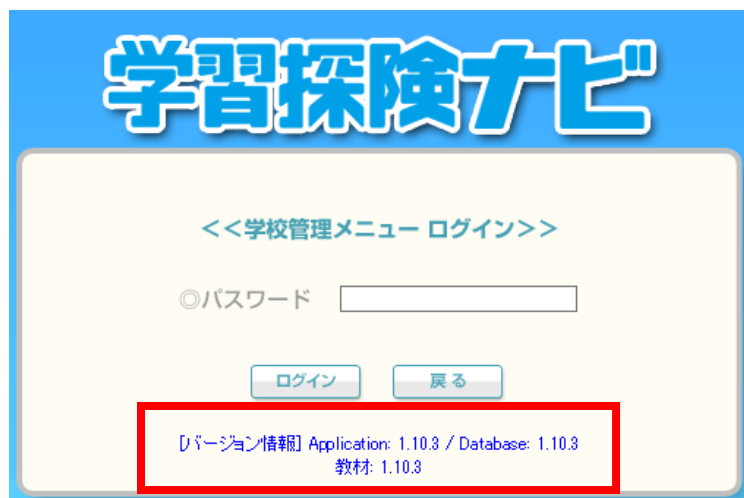
・確認メッセージが表示されますので、「OK」をクリックしてください。
 ※電源ランプにてサーバの停止/起動をご確認ください。
 IEの画面は閉じてしまって問題ありません。



⑭ デスクトップのショートカットより学習探検ナビ小学校版(または中学校版)を起動させてください。トップページ左下の「学校管理メニュー」をクリックしてください。
 ※センター版の場合は「システム管理メニュー」



⑮ 表示された画面内のバージョンが「Application1.10.3/Database1.10.3/教材1.10.3」になっていることを確認してください。



以上で更新作業は終了となります。